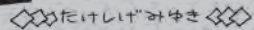


店主のひとりごと



ごくごくたまに、店に来た失礼な人間(あえて客とは言わない)から「えっ、このお店で食べていけるんですか?」とびっくりされることがある。そんなこと面と向かって言うの失礼ですごいな……とこちらもびっくりするが、相手の気持ちは別の文脈でわからなくもない。専門学校を卒業するとほぼ同時にシカクを開店し、今年で13年になる。儲かっているわけでは全ッ然ないし各種支払いに怯える月も度々あるが、一応は家賃や食費を払って死なずに生きている。そのことに自分自身がわりと頻繁にびっくりしている。

仕事のことだけではなく、私は自分の人生にびっくりしがちだ。ある時点まではなぜか自分が決められたシナリオに沿って生きているような感覚があって、浮き沈みはあってもびっくりすることはない。ところが7年前の時に離婚を経験し、人生にシナリオはなかったことに気がついてまずびっくりした。それから仕事をして遊んでも家事をしても、友達ができて恋をしても親戚と会っても、寝ても覚めてもびっくりしている。この世界そのものがシナリオのない時間を刻んでいることがずっと不思議で信じられない。みんなは人生という名の無法地帯をいったいどうやって過ごしているんだろう。それが気になってだんだん世界に興味を持ちはじめ、フィクション以外の本をたくさん読むようになった。



★シカク月報の配布協力募集!

シカク月報を配ってくれるお店やスペースを募集しています。お礼にチラシやショップカードを送っていただければ、シカクの店頭や通販で配布いたします。

現在の協力店舗さま 模索舎(東京)/BiblioMania(名古屋)/本屋B&B(東京)/ブックギャラリーポポタム(東京)/FOLK old bookstore(大阪)/古本屋式拾dB(広島)/花森書林(神戸)/タコシェ(東京)/なんば紅鶴(大阪)/シネ・ヌーヴォ(大阪)/雑貨屋ミケちゃん(大阪)/ホホホ座(京都)/ロフトプラスワンウエスト(大阪)/オソプランコ(大阪)/solaris(大阪)/誠光社(京都)/恵文社(京都)/(本)ぼんぼんぼん(大阪)/トランスポップギャラリー(京都)/マサルカ古書店(京都)/OF(岡山)/ON READING(名古屋)/古本屋YOMS(香川)/古本ながいひる(岡山)/エフロノット(大阪)/opal times(大阪)/ンゲリコ(大阪)/SOMA(大阪)/SPBS本店(東京)/1003(神戸)/TOKYO PIXEL(東京)/FAITH(東京)/画廊モモモグラ(大阪)/喫茶パーマムーン(静岡)/旧グッゲンハイム邸(神戸)/フレイムハウス(大阪)/ブックバーひつじが(福岡)

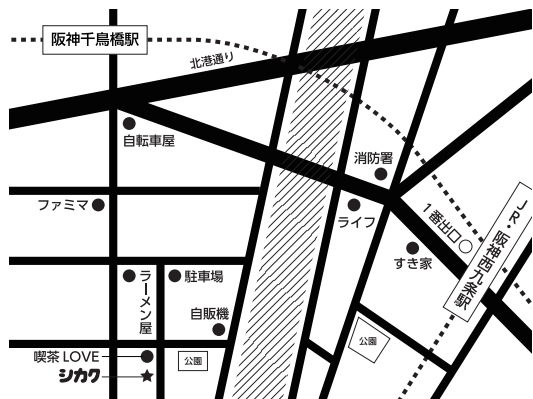
シカク 大阪市此花区梅香1-6-13 火水定休日
平日 14:00~20:00/土日祝 13:00~19:00
【Twitter(X)】@n_SHIKAKU
【Instagram】@konohanashikaku
【Website】http://uguilab.com/shikaku/

★ZINE・同人誌の委託募集!

シカクではZINE・同人誌のお取り扱いをいつでも募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

★おたより募集!

シカク月報やシカクのお店・イベントの感想などをメールやDMで送っていただけると励みになります。



シカク

リトルプレスと雑貨とギャラリーのお店・シカクが贈る
ニュースとコラムのゆかいなペーパー

2024/
04

感動の
低価格

¥00



4/6 sat
4/21 sun

中村杏子個展 ノスタルジック来福

どこか懐かしくも新しいレトロポップなイラストで、国内外で人気のアーティスト・中村杏子さんの個展。夏にはシカク出版より画集も刊行します!

3/23

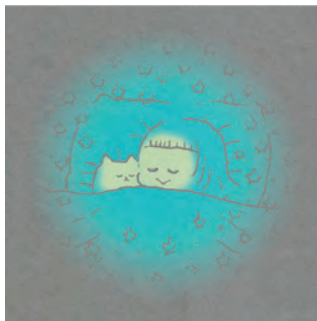
sat

4/14

sun

花原史樹のちいさな個展

ゆるゆるな猫がトレードマークのイラストレーター、花原史樹さんの関西初個展。原画の展示販売をはじめ、衣類、雑貨、ぬいぐるみなどのグッズも販売。2月に刊行された画集『ね、この素晴らしき世界』も販売しています！



5/5

sun

まで延長！

アトロク・ブック・フェア

好評につき延長！ TBSラジオ「アフター6ジャンクション2」が企画し、全国書店で同時多発的に展開されるブックフェア。番組で紹介された本がコメントつきで並ぶほか、特典の配布も。さらに独自企画として、九条のMoMoBooks、針中野の本のお店スタントンとのスタンプラリーもあります！



4/20

sat

5/12

sun

遠藤宏「日本の小屋」写真展

日本中にある小屋を撮り歩き、自主制作した写真集『日本の小屋』がシカクで大人気のフォトグラファー、遠藤宏さん。これまでに撮影してきた小屋の写真展を、大阪・シカクと東京・千代の湯で同時開催！



4/26

fri

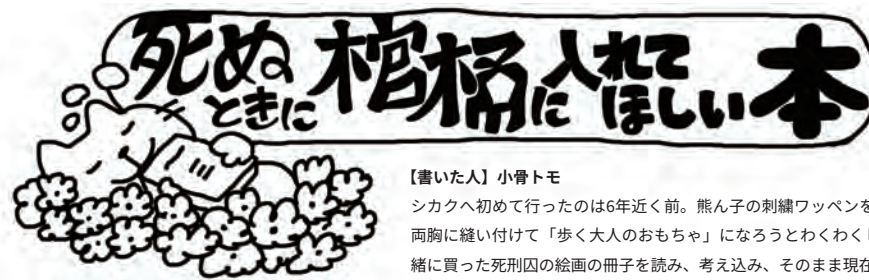
5/12

sun

モニョチタポミチ 絵本

『のっけてみたの』刊行記念原画展

ポップでキュートで一度見たら忘れられない個性的なキャラクターを描くアーティスト、モニョチタポミチさんの絵本『のっけてみたの』刊行を記念した展示。似顔絵イベントも5月11日、12日にあり！（webから要予約）



【書いた人】小骨トモ

シカクへ初めて行ったのは6年近く前。熊ん子の刺繍ワッペンを二つ購入。中古のMA-1の両胸に縫い付けて「歩く大人のおもちゃ」になろうとわくわくしながら帰路につくも、一緒に買った死刑囚の絵画の冊子を読み、考え込み、そのまま現在に至る。双葉社「神様お願い」発売中。

小さい頃から、地獄が怖かった。

6才の頃か。夜10時、トイレに起きると親が二人でテレビを観ている。水木しげるの特集だ。そこに映し出された「地獄絵」。……そのあまりの恐ろしさに立ち尽くし声を失っている私に、にっこり笑って母は言う。

「大丈夫……悪いことをしなければ……地獄に落ちないから…」

(……それって……悪いことをしたら絶対地獄に落ちるってこと!?)

こうして私は、毎晩死後の世界に思いを馳せて、恐怖で枕を涙で濡らし、お手伝いをする度に「これで……地獄に落ちないかな……？」と必ず聞く、そんな子供になっていったのである。

家の廊下もピクピクと歩く日々の中(※虫などを踏まない為。踏んでしまったら頬を自ら叩く)、父から面白い劇が

あるからと誘われた。二つ返事で着いていくと「『じごくのそうべい』始まり～始まり～」と幕が開いた。地獄という言葉自体に拒否反応を示していた私だったので、半ベそをかきながら「騙された！」と思った。もう逃げることは出来ない。万事休す！父、一生恨む！

……そこには地獄をものともせず、逆に楽しもうとさえしている登場人物達がいた。あの怖い鬼達でさえも、そうべえ達に振り回されて、なんならかわいそうですらある。そしてちょっとかわいい……かも。

生きていて、悪いことをまったくくないというのは難しい。私はこれまで人のことをたくさん傷つけているだろうし、泣かせてもいる。気づかぬ所で殺しているかもしれない。大悪人である。地獄生きが当然である。

本当に地獄があるかはわからないが、死後どこへ行こうとも、この本があったらちょっと嬉しいなと思います。

2月のベストセラーブック！ ～集計の関係上すこし前のベストセラー～

1 JAPAN 屋台のれん
ハヤシコウキ

お祭りの屋台に書かれた独特な文字を集めたビジュアルブック。あっという間に売り切れてしまい、今は再入荷未定となっています！



2 ポートピア花壇搜索隊
Towers

4 団地ブック増刊号 02
チーム 4.5 畳

3 宇宙人の部屋
小指 (POCKET ROADSIDERS 01)

5 新東亞旅埕 台南百年老屋民宿
台湾再現雑貨necco(ぶちこ)